

大好き図書館!

詳細は市ホームページ(右記二次元コード)をご確認ください。



図書館の仕事を体験してみませんか

「図書館ボランティア」と「選書モニター」を募集中です!申込みは図書館の窓口で受け付けています。興味のある人は、お気軽にお問い合わせください。

図書館ボランティア

書架の整理や配架、本の修繕やカバー掛け、毎月第2・4土曜日に開催している読み聞かせイベント「おいでよ!おはなし会」など、様々な作業をお手伝いしてもらいます。なお、図書館ボランティアは、随時募集しています。

「おいでよ!おはなし会」では、絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。お子さんやお友達と一緒に、楽しいひとときを過ごしてみませんか。



選書モニター

書籍販売会社が図書館に配送した本の中から、購入することが適当と思われる図書を選んでもらいます。選書は、図書館の開館日であればいつでもできます。**【モニター期間 11月1日(水)~令和6年3月31日(日)】**

淡窓図書館 ☎22497 開館時間：午前9時~午後7時(日曜日、祝日は午後6時まで)

手話で話そう

今月の手話⑩ 「おいしい」「ごちそうさまでした」

今回の紹介者は、商工労政課の職員です。

動画も公開しています。一緒にやってみましょう!



<p>おいしい</p> <p>片手でほほを軽くたたきます。</p>	<p>ごちそうさまでした①</p> <p>「おいしい」の手話のあとに、「ありがとう」の手話をつなげます。</p>	<p>ごちそうさまでした②</p> <p>左記の手話のほかにも、感謝の気持ちを込め、両掌を合わせ軽く礼をして表現する方法もあります。</p>
-----------------------------------	--	--

※手話表現は、地域や年代で多少異なる場合があります。 ☎社会福祉課障害福祉係 ☎2290 (市役所1階)

HITTA JIJIN

一日田の輝き人をご紹介します



「いつか日田に帰ろう」が夫婦二人の合言葉になるくらい、日田が好きになっていった。今号は、令和4年に茨城県から移住し、多彩な趣味を楽しみながらひた暮らしを満喫している齊藤雄一郎さん夫妻をご紹介します。



◆移住のきっかけ
平成29年に転勤で日田に転居。三隈川と山に囲まれた景色を愛でながら、趣味のロードバイクやドライブを楽しむ日々を過ごしました。当初3~5年の任期が1年で帰任となり、離れ難さのあまり「いつか日田に帰ろう」が夫婦の合言葉に。令和4年4月に東京で行われた相談会に参加し、3か月後には日田に移住しました。

◆今、取り組んでいること
独学で始めたレザークラフトは、作家として大山や日田駅前のマルシェで販売するまでに。最近はおー

◆ひた暮らしで伝えたいこと
積極的に行事に出向くことが重要だと感じています。情報収集にはSNSも使いますが、自治会の回覧板や広報ひた、情報誌等に、散歩途中のポスターも見逃せません。いろいろな行事で人とのつながりが増え、広く受け入れられる日田の皆さんに感謝しています。



右記二次元コードから「先輩移住者のひた暮らし」も見てね!
☎ひた暮らし推進室移住促進係 ☎228383 (市役所6階)

見守り 瓦版⑧



消費者トラブルに役立つ情報や、日常生活にかかわりの深いテーマを取り上げ紹介します

自宅にある貴金属を狙った買取りに注意!

(独)国民生活センターでは、不要なお皿の買取りのほすが、大切な貴金属も強引に買い取られた等、売らなかつた物品を強引に買い取られる訪問購入の相談が多く寄せられています。買取りの勧誘を承諾していない物品の売却を迫られたら、きっぱりと断りましょう。困ったときは、消費生活センター等にご相談ください。

もしも、契約によってトラブルに巻き込まれた場合は? どこに相談して良いかわからない場合は、一人で悩まずに、消費者ホットライン188番(消費者庁が消費者にお近くの消費生活相談窓口を案内する目的で作った電話番号)をご利用ください。

困ったときはご相談ください 日田市消費生活センター(市役所6階) ☎229393(相談専用)